

GIGA H.I.D.バーナー(純正交換タイプ) 取扱説明書および保証書

- この度は、「GIGA H.I.D.」をお買い求め頂きまして誠に有難うございます。
- この製品を正しく安全にご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みに
なり、内容を理解された上で実際にご使用ください。
- 本紙裏面が保証書となっております。作業終了後も紛失しないよう大切に保管し
てください。

注意事項の定義

- この取扱説明書に示されている注意事項を充分に理解されるまで取付作業をさ
れたり、ご使用にならないでください。この取扱説明書では、注意事項の表示につ
いて下記の見出しにより、識別しています。

警告 …警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれ
があります。

注意 …注意事項を守らないと、ケガを負ったり、物的損傷が生じるおそれ
があります。

H.I.D.バーナー使用上のご注意

注意

- このバーナーは12V自動車用H.I.D.バーナー(純正交換タイプ)です。
他の用途や仕様の異なるヘッドランプユニットには取付けおよび使用しないで
ください。用途・仕様の異なる使用は故障やバーナー破裂の原因となります。
- お取付けできない車種があります。必ず当社H.I.D.車種別適合情報で確認の
上使用してください。適合車種以外で使用すると事故やバーナー破損の原因に
なります。
- バラストユニットは必ず純正品(35W)を使用してください。55W・45W・
25W等電力が異なる市販のバラストユニットを使用した場合、短寿命、バーナー
破裂、ヘッドランプ損傷のおそれがあります。
- ヘッドランプユニットの改造及びヘッドランプ周辺の純正外エアロパーツ等を
取付けた車両には使用しないでください。短寿命、バーナー破裂、色ムラ、ヘッド
ランプ損傷のおそれがあります。
- アライナーニッシュ・レンズカバーなどランプレンズ面に装着するアクセ
サリーは使用しないでください。レンズ面の放熱を妨げ、ヘッドランプユニット・
ソケット等の変形・溶解を引き起こすおそれがあります。
- 極端に足回りが固く、振動の激しい車両には装着しないでください。
- バーナーに着色・遮光塗料の塗布及び加工は行わないでください。
バーナーの放熱を妨げ、破裂するおそれがあります。
- ランプの点灯・消灯を繰り返すとバラスト安全装置作動により点灯しなくなる
場合があります。その際は10秒ほど待って点灯させてください。
- 不必要的ランプの点灯・消灯を繰り返すとバーナー寿命を著しく短くし、早期
に色ムラ、ちらつきが発生しますので、安全上やむを得ない場合を除き、信号
待ち等でも消灯させない事をお勧めします。
- 本製品使用後に、まれに灯具内にくもり(白濁)や変色(焼け)が発生する場合
があります。この現象は、同型車種においても車の保管状況・使用環境および
経年変化等の原因により、ばらつきがあるため、灯具への影響に関する保証は
負いかねます。予めご了承ください。
- 車両に装備されている安全装置の一部は、純正バルブが装着されていること
を前提に設計されているものがあります。本製品使用時に、以下の機能装置
で発生した誤作動及び事故・損害については責任を負いかねますので予め
ご了承ください。(自動ブレーキ・衝突被害軽減ブレーキ・車間距離警報・誤発
進抑制制御・車線逸脱警報・クルーズコントロール・オートハイビーム・自動運
転・その他カメラ・ミリ波レーダー／レーザを使用した装置)

H.I.D.バーナー取付け上のご注意

警告 H.I.D.バーナーと車両側ソケットは、確実に固定
(ロック)すること。

バーナーにソケットを装着する際は、ソケットをしっかりと奥まで差込み、時計回りに
回転させて、確実にロックします。また、装着後にバーナーとソケットが、完全にロック
されていることを必ず確認してください。ソケットが走行中の振動等により外れると、
バーナー・ソケットが溶解し、最悪の場合、車両火災 になるおそれがあります。
尚、導電グリスの使用は漏電の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

注意 H.I.D.バーナーを取付けする際は、必ずヘッドランプ
ユニットを車体から取外して行ってください。

バーナーを挿入する際は、バーナー先端及び保護チューブをどこにも干渉させないよう
に、細心の注意を払い作業を行ってください。バーナーの先端をバーナー挿入口などに
ぶつけると、破損する恐れがあります。

警告

- バーナーは高電圧を発生させる装置との接続が必要です。誤った取付けは大変
危険ですので、必ず販売店または、自動車整備工場等の専門業者にて取付けてく
ださい。
- バーナーは落したり、無理な力を加えたり、キズを付けたりすると、ガラス球内
部の圧力が高いためバーナーが割れ、ガラス破片が飛散し、失明やケガの原因と
なることがありますので充分注意してください。
- バーナーを灯具の外で点灯させないでください。灯具に装着せずに点灯すると
感電、ヤケド、火災等のおそれがあり大変危険です。また異常放電によりバーナ
ー破損の原因になります。
- 点灯中のランプやバーナーを間近で直視しないでください。目が痛くなったり、
視力障害の原因となるおそれがあります。
- バーナー交換のためにヘッドランプユニットを分解する時は、コードを強く引っ張
らないでください。接続部が損傷すると過熱してヒューズ切れや火災の原因とな
ります。
- 交換済みのバーナーを廃棄する場合は、割らずに廃棄してください。バーナーを
割ると内圧が高いためガラス破片が飛散し、失明やケガの原因となることがあり
ます。

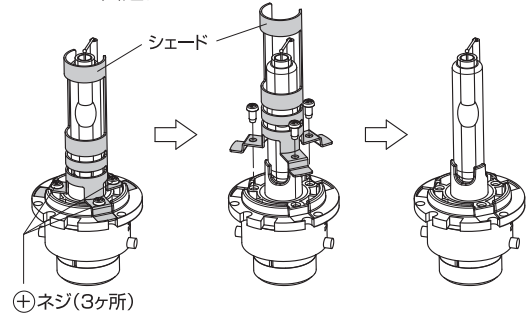
注意

- バーナー交換作業は、平らな場所で、充分なスペースと安全を確保して行って
ください。また、車両はギアをパーキングまたはニュートラルにして、パーキングブ
レーキを掛け、エンジンを切り、ランプを消灯し、ショート防止のためバッテリー
のマイナス側端子を外してから作業を行ってください。
- 点灯中、消灯直後の交換作業は行わないでください。また、バーナーが高温にな
っている際は、熱が充分冷めてから作業を行ってください。
- バーナーのガラス部分には絶対に手で触れたり、油脂等の汚れを付着させない
でください。万一手で触れたり、汚れが付着した場合は、薬用アルコール等でき
れいに拭き取ってください。汚れが付着したまま使用を続けるとバーナー切れの
原因となる他、最悪の場合破裂のおそれがあります。
- ヘッドランプユニット組立時、カバー、ソケットは確実に元通り付けてください。
取付が不十分な場合、レンズのくもりやソケットの溶け等、故障の原因になりま
す。
- バーナーは口金形状を確認し向きを確かめて正しく装着してください。誤った脱
着や不確実な接続は、バーナーの脱落や過熱、寿命時間の低下につながります。
- バーナー交換後、必ず点灯確認し、配光検査を行ってください。
- 廃棄の際は、危険物として各自治体の方法に従って処理してください。

D2S/D4Sバーナー装着車の場合

D2S/D4Sバーナー装着車(主にプロジェクターランプ 車両)の場合は、
本製品のシェードを取外してください。

図はD2R/S共通タイプ



D2S/D4S車の場合、シェードは不要な為、3ヶ所の ⊕ ネジを取り、シェードを
取外してからバーナー交換を行ってください。
(取外した ⊕ ネジとシェードは大事に保管しておいてください。)

注意

- シェードを取外す際、ガラス球を割らないように慎重に取外してください。
思わぬ事故、ケガの原因となるおそれがあります。

H.I.D.バーナー交換方法例

注意

- 車両によって工具を必要とする場合がありますので、必要な工具(トルクスレンチ等)を
用意してください。
- バーナーを取付けする際は、必ずヘッドラ
ンプユニットを車体から取外して行ってくだ
さい。

[1] バックカバーの取外し (図1)

ヘッドランプユニットの裏側にある
バックカバーを取外してください。

[2] バーナー交換 (図2)

純正バーナーを取外し、
GIGA H.I.D.バーナーを
装着してください。

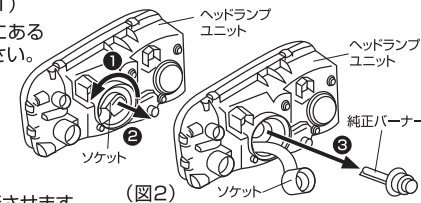
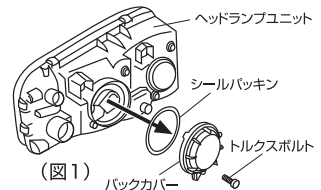
- ①ソケットを反時計回りに回転させます。
- ②ソケットを手前に引きます。
- ③純正バーナーを固定しているスプリング等を取外し純正バーナーを取外します。
- ④純正バーナーの取外しと逆の手順で、GIGA H.I.D.バーナーをしっかりと奥まで
挿入して取付けます。
- ⑤ソケットをしっかりと奥まで差込み、時計回りに回転させて、確実にロックします。

[3] バックカバーの取付け

【1】の作業と逆の手順で取外したバックカバーを元に戻してください。

[4] 点灯確認

取付け後、ヘッドランプの点灯確認を行ってください。又、光軸が適正位置である
か必ず確認してください。



保証書

保証規定

- 1.保証期間内に、取扱説明書に沿った正常なご使用状態で不灯となった場合には、無償にて代替品（ご購入製品と同一もしくは同等製品）をご用意させていただきます。尚、本製品の保証対象は不灯に限定し、照度の低下、発光色の変化等の経年変化として起こりうる現象は、保証の対象外とさせていただきます。
- 2.保証の対象は、本製品のみとさせていただきます。無償交換に伴い発生する付帯費用（工賃、交通費、通信費、送料、その他諸費用）及び不灯によって発生した二次的損害の全てについては、保証期間内であっても補償いたしかねます。
- 3.保証期間内の無償交換は、購入日から起算して3年以内の不灯に限りです。
- 4.次のような場合には、保証期間内でも保証対象外となります。
 - （イ）本保証書のご提示がない場合
 - （ロ）本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
但し、お買上げ日、販売店名はレシートで可
 - （ハ）使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
 - （ニ）お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - （ホ）交通事故、火災、地震、水害、その他天災による故障及び損傷
 - （ヘ）外観部分の損傷
- 5.次のような場合には、保証対象外となります。
 - （イ）業務用車両（タクシー、トラック等含む）及び改造車両に取付けされた場合
 - （ロ）原因が本製品以外である場合の故障又は損傷
 - （ハ）誤った使用（適合車種以外への取付け、他社製品との併用等）により発生した故障又は損傷
 - （ニ）当社指定外の電源（電圧）を使用して取付けされた場合
 - （ホ）製品・部品・付属品を紛失された場合
- 6.交換は、お買上げの販売店に必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。
- 7.本保証書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 8.本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only for service in Japan.

株式会社 カーメイト

本社/〒171-0051 東京都豊島区長崎5-33-11 TEL:03-5926-1212(代表)

株式会社 カーメイト 〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター
TEL:03-5926-1212 FAX:03-5926-1218

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本製品の誤った取扱での事故について、当社はその責任を一切負いません。

ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる!

GIGA H.I.D.シリーズ 本製品の車検対応に関して

GIGA H.I.D.シリーズは、保安基準に基づく明るさ、発光色（JIS D5500 色度範囲）の車検対応品として設計、生産されています。

（注1）

車両状態およびヘッドランプユニットの損傷、劣化などの影響でバーナーの性能（明るさ、発光色）を充分発揮できない場合があります。

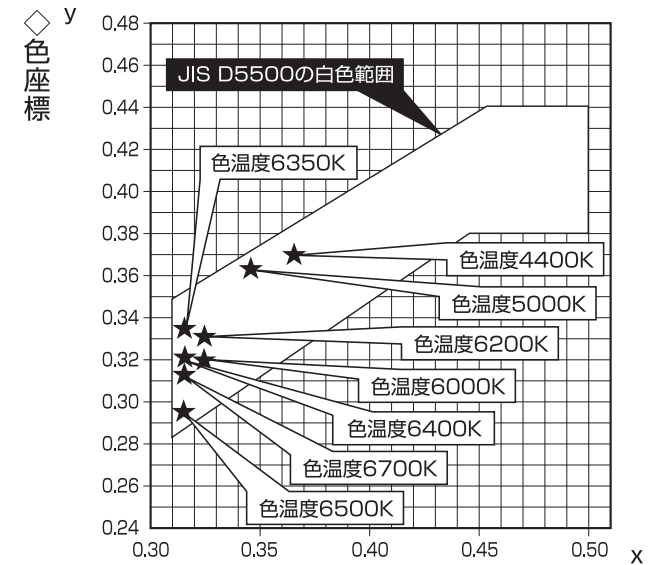
（注2）

車検場設備の関係で審査官の目視による判断により車検に通らない場合があります。

上記（注1・2）の様な場合には、元の純正バーナーに交換してご対応ください。

発光色

※発光色は、JIS D5500の白色範囲内となっています。



車検審査をスムーズに行うため、車検の時にこの書類を審査官に確認してもらうことをお勧めします。

故障かな？と思ったら

以下のようなケースは、製品の不具合ではありませんのでご注意ください

- 1) 保護チューブをぶつけるなどして湾曲させてしまった。
保護チューブを湾曲させてしまっても、断線またはガラスに接触しない限り、正常に点灯します。
- 2) H.I.D.バーナーの左右の発光色が違う。
本製品はH.I.D.の特性上、左右の発光色に違いが生じる事がありますが、性能上問題はありません。また発光管内に封入してある発光物質がヘッドランプ内で反射し、見る角度によっては黄色みがかって見える場合がありますが異常ではありません。
- 3) ランプを点灯させた瞬間2・3度まばたく。
H.I.D.の放電発光特有のもので、異常ではありません。
- 4) 純正品や他の市販品と、光り方や色の変化の仕方が違う。
本製品は独自のメタルハライドの配合を行っています。そのため、発光色の変化の仕方や明るくなるまでの時間などが、純正品や他の市販品と異なります。